



とちぎマイスター「機械・プラント製図（機械製図 CAD 作業）」の技能の例

三次元測定機等の生産設備の開発・設計

なかむら えいじ
中村 英二

宇都宮市 在住

(株) ミットヨ宇都宮事業所 (TEL 028-656-1111 (総務課))

新製品の立ち上げとコストダウンへの取り組み

(現在の仕事)

生産技術部において、精密測定機器(主に三次元測定機)向けの加工、組立工程における設備や治工具の設計、評価を行っている。

(得意な分野)

ノギスから三次元測定機まで、様々な精密測定機器の生産工程(加工、組立、検査)に携わり、鋳物から電子基板まで幅広い部品を扱ってきた。

各種部品の特性や作業のしやすさを考慮した設備・治工具の設計を得意としている。

図面は設計者の熱いメッセージ

簡単に見える一枚の図面でも、多くの人に関わることを忘れてはいけない。図面は生産活動におけるスタート地点であり、その責任は重大である。

よって、設計者は材料・加工・組立・検査といった“ものづくり”に関する幅広い知識と日々の努力を継続する習慣を身につける必要がある。

まずは各種規格に基づいた正確な製図ができるようになること。

そして“こういうものが作りたいんだ!”という明確なイメージと熱意を製図作業を通して、図面として表現すること。

それこそが、多くの人を動かすエネルギーになると考えている。

